

第42期教育研究員検証保育・検証授業スタート、  
トップバッターは金城さくら教諭！

去る7月3日(金)に第42期教育研究員の金城さくら教諭の検証保育を糸満市立糸満南幼稚園で実施しました。検証保育は玉城勝園長先生も参観してくださいました。

糸満市潮崎に在る糸満南幼稚園は、海岸近くでありながらもシンボルツリーのガジュマルを中心に緑豊かな環境の中、子ども達が生き生きと活動していた検証保育でした。

【研究テーマ】

〈幼稚園教育〉

幼児が友達と共に遊ぶ楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫  
～触れ合い、かかわる集団遊びを通して～

【検証保育における検証の視点】

- (1) 友だちと触れ合ったり関わり合ったりして遊ぶことを楽しむ姿が見られた。
- (2) 安心して友だちとの遊びを楽しめるような言葉かけや遊びへの参加を促している。(援助)
- (3) 友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わうための環境構成(お面や白線を引くなど)の工夫がなされている。

【検証保育研究会の会順】

- 1 園長あいさつ 糸満南幼稚園長 玉城勝
- 2 保育者の反省
  - (1) これまでの保育についての概要の説明
  - (2) 今日の保育について
- 3 質疑応答、討議
  - (1) 検証保育における質疑
  - (2) 検証の視点をもとに討議
- 4 指導助言 島尻教育研究所指導主事 大城美恵子
- 5 所長あいさつ 島尻教育研究所長 上原雅志



写真1 検証保育の様子



写真2 検証保育研究会の様子



写真3 検証保育を終えて

「検証保育を終えて」 金城さくら

検証保育本時を迎え前日まで不安と緊張でいっぱいでしたが、いろいろな人の視点から教えていただくという気持ちで落ち着いて保育をすることができました。また、上原雅志所長をはじめ島尻教育研究所の指導主事の方や教育研究員のお話からも勉強になることがたくさんあり、自分のためにこんなに考えて下さる方がたくさんいることのありがたさをひしひしと感じました。自分の保育を見つめ直し、改善に向けて貴重な意見を生かしていきたいと思えます。玉城勝園長や幼稚園職員、多くの方々への感謝の気持ちを大切に、今日の反省や学びをきちんと整理・記録して研究のまとめに向かっていきたいです。